

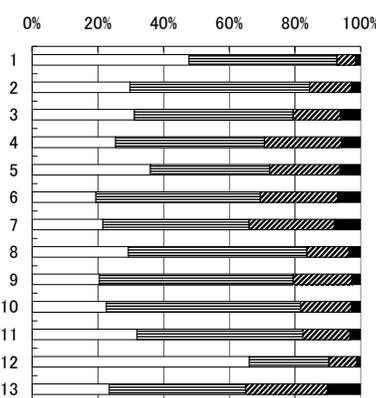
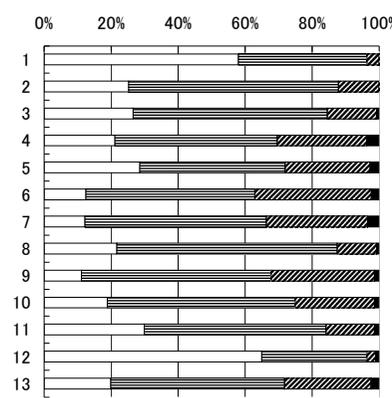
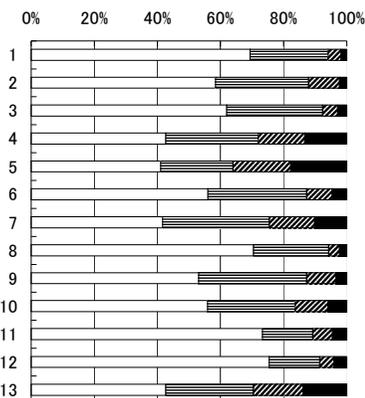
9月の学校だよりでお知らせしていましたが、学校評価の集計ができました。

平成19年度 前期  
子どもたちの評価

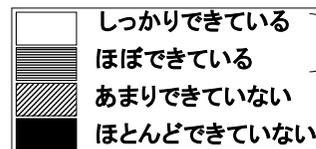
平成19年度 前期  
保護者の評価

平成19年度 前期  
教職員の評価

アンケート項目
1 学校では、楽しくすごせていますか。
2 できないことが、できるように、挑戦している。
3 自分やみんなのものを大切にすることができる。
4 自分から学習する習慣がついている。
5 早寝・早起きなど規則正しい生活ができています。
6 じっくり考える学習ができています。
7 人の話をしっかり聞き、考えて自分の意見を言うことができる。
8 授業で学習したことが、理解できている。
9 自分のよいところを伸ばし、悪いところを直そうとしている。
10 他の人のよいところをほめたり、おてほんにしようとしていたりしている。
11 友だちや身近な人にあいさつをしている。
12 朝は集団登校で学校に来て、帰りは通学路を守って帰っている。
13 廊下や階段で遊ばずに、静かに歩いている。



子どもたちは、自分のことについて評価しました。保護者の方には、自分のお子さんについて評価してもらいました。担任は自分のクラスの子どもたち、教職員は学校全体の子どもたちについて評価しました。



この2つの合計(%)が、大きくなるほど、高い評価と判断できます。

<平成19年度 前期の学校評価を振り返って>

(子どもたちの評価)

○子どもたちは、全般的によい評価をしています。特に「学校で楽しくすごせている」「物を大切にしている」「授業が理解できている」など高い評価をつけているのは、大変うれしいことです。  
▲特に評価の低かったのは、「規則的な生活習慣」についてでした。この問題は、子どもたち本人はもちろん、大人たちの関わりも考えていく必要があるのではないのでしょうか。

(保護者の評価)

○子どもたちの評価と同じように、「学校で楽しくすごせている」「物を大切にしている」「授業が理解できている」などの項目で高い評価を頂いています。これらの項目は、学校生活の基本であり、引き続き、高い評価を得られるように、学校全体として、努力していきたいと考えています。  
▲「じっくり考える」「人の話をしっかり聞き、自分の考えを発表する」の評価が低くなっています。これらの項目は、教職員の評価でも低くなっています。子どもたちは、ある程度できていると思っています。

(教職員の評価)

○子どもたちの評価や保護者の評価と同じように、「学校で楽しくすごせている」「授業が理解できている」の項目で高い評価をしています。  
▲「廊下を静かに歩く」と「人の話をしっかり聞き、自分の考えを発表する」の評価が厳しくなっています。安全面に気をつけていきたいという思いや、話し合いの中でいろいろな学習を身につけてほしいという思いの表れです。学校ではこれからもしっかりと子どもたちに指導していきたいと考えています。ご家庭でのご協力もお願いします。

<「子どもたちの評価」「保護者の評価」「教職員の評価」を比較して>

○子どもたちの評価・保護者の評価・教職員の評価が同じように、「学校で楽しくすごせている」「授業が理解できている」の項目で高い評価をしています。これらの項目は、学校生活の基本であり、好ましいことだと考えています。一層の努力を重ね、より高い評価が得られるように、努力を重ねていきます。

- ・ 全般的に、子どもたちが自分たち自身に行った評価が、保護者や教職員から見た評価よりも高くなっています。子どもたちは出来ていると思っても、保護者や教職員からは、もっとがんばってほしいという気持ちから厳しい評価になっていると考えられます。この気持ちを行動に変え、より一層子どもたちに関わってほしいものです。そのことによって、子どもたちが、本校の目指す子ども像に近づいてくれることを願っています。
- ・ 「保護者の評価」と「教職員の評価」が、概ね似通った傾向にあります。保護者の方々と教職員が同じような目線で、子どもたちを見ることが出来ている表れだと考えています。
- ・ 「自分の良いところを伸ばし、悪いところを直す」という項目では、子どもたちや教職員の評価に対して、保護者の評価が厳しくなっています。まわりの子どもたちの良いところを見かけられたり、我が子の欠点に気づかれたりしたときに、よりよく育ててほしいという親心の表れだと思います。保護者の皆様が寄せておられる子どもたちへの熱い思いや期待を受け止め、教職員も意識的に関わっていききたいと思います。
- ・ 「挨拶が出来ているか」という評価については、子どもたちはA評価が73%にも達しているにもかかわらず、「保護者の評価」「教職員の評価」ともにA評価は30%前後であり、ずれが出ています。挨拶は人と人との関わりの基本です。いつでもどこでも大きな声で挨拶ができるよう保護者の皆様、地域の方々、教職員一丸となって、関わっていききたいと思います。